



## 北鎌倉 葉祥明美術館

絵には様々な見方があります。自分なりの見方をワークシートによる鑑賞を通し考え・感じてみてください。

葉祥明は空気を描く画家とも言われています。  
あなたはどんな空間を感じますか……

●ある絵本の一場面です。



- ・中央に人物らしきものが座っています。  
名前は何と言うでしょう。(ヒント：絵本のタイトル)
- ・この絵本の収益の一部が「地域の森プロジェクト」に利用され、子どもたちによるある活動を支援しました。  
どんな活動でしょう。

\*葉祥明さんは、一枚の画面の中にあまり多くの色を使いません。なるべくなら3色程の印象で描くことを心がけているそう。そのため落ち着いた優しい雰囲気を感じるのでしょうか。

●ある詩画集の挿絵作品です。

・詩画集のタイトルは何でしょう。

・右の絵は「たんぽぽいど」という詩に添えた絵ですが、あなたならどのような詩を付けますか？



\*創作絵本以外にも、挿絵画家としても活躍する葉祥明さん。言葉を紡いだ人の想いを大切に、それでいて葉祥明さんらしさも失わない。そんな素敵なお作品は、装丁(本の表紙絵)だけの物も合わせると450冊以上にのぼります。

●2010年に朝日小学生新聞の連載「はちぞうのちいさなねがいごと」に掲載された作品です。



- ・「はちぞう」は葉祥明さんのオリジナルキャラクターです。手のひらサイズの象の姿をして…虹色の羽根を持った、「はちぞう」。●●●●の卵から生まれた、○○○○○○の魂を持った子です。●と○に入る生き物は何でしょう。

●

○

- ・新聞に掲載された時は、絵と一緒に葉祥明さんの言葉も添えられていました。タイトルは「幸せ」。この絵を見て、はちぞうくんにとっての幸せは何だと思いますか？  
□□□□□には何が入るでしょう。

幸せは何だろうか？  
何かが手に入ったり  
何かがうまくいったり  
うれしいことが起きたとき  
ほめられたり  
とくしたりしたとき  
だつて思つてない？

幸せは  
実は毎日の  
生活の中にあるんだよ  
朝が来て  
目が覚めて  
ごはんを食べて  
学校に行く  
家族がいて  
友だちがいる

もしそういうことが  
全部なくなつたらつて  
考えてみたら分かるよね

ああ  
□□□□□よかった！  
そう  
それが幸せっていうこと

\*葉祥明さんの作品には、観る人が入り込む「余地」があります。絵の中に風や空気、太陽の暖かさを感じ、観る人各々のストーリーが紡がれます。その時の自分と、葉祥明さんの絵を通して対話しながら鑑賞してみましょう。